

令和5年度  
事業報告書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

社会福祉法人 緑風会

## 1. 社会福祉法人緑風会本部

令和5年5月新型コロナウイルス感染の感染症法上の取扱いが5類に変更された。コロナ禍は、医療界を含めて日本全体を、更には世界的な規模で社会・経済の在り方を大きく変化させた。また、国際情勢の激変は物価高騰等として日常生活を激変させた。この経営環境の激変は、医療の在り方、各医療機関の地域での機能等の再考を迫った。日本自体の社会構造においても、「少子化」「超高齢化社会」「人口減少」と日本の人口構成が大きく変化し続け、年金・福祉・医療・介護という社会保障全体の在り方が国家を左右する課題となり、消費税率の引き上げもあり、病院経営、介護施設経営の困難な状況が続いている。福祉・医療・介護の担い手である公益法人（社会福祉法人）の在り方も世論の厳しい批判を背景に大改革が行われ、改革施行後もその存在意義を問われ続けている。

医療においては、第一次医療法改正から第五次医療法改正、老人保健法成立から後期高齢者医療制度、健康保険法改正及び診療報酬改定と、厚生労働省は医療提供体制の再編をしてきた。五疾病（がん、心筋梗塞、脳卒中、糖尿病、精神病）・五事業（救急医療、災害医療、僻地医療、小児医療、周産期医療）に新興感染症対策事業を加えて、更に医療機関の機能別文化を、高度急性期医療、急性期医療、回復期リハ、慢性期医療を経て在宅医療まで継続的な医療サービスが効率的に提供されるような体制の整備を急いでいる。年金・福祉・医療・介護といった社会保障制度全体を持続可能にできる財政的枠組みづくりと、効率的医療体制の実現と医療・介護・地域社会の連携による「地域包括ケアシステム」「地域共生社会」の構築を図っている。それは医療費適正化及び介護費適正化を伴うものである。

緑風会は、厳しいこの経営環境の下において、緑風荘病院の建替え事業から11年経過し建物・設備の維持・更新をしながら、医療構造改革の進捗、病院界再編の状況、福祉・医療・介護政策の動向を分析し、福祉・医療・介護全般に対応しうる「地域の相談役」となりうるように研究・努力を続けている。

緑風荘病院、介護老人保健施設グリーン・ボイス、各在宅事業とも従来から経営環境の厳しさはあったが、病院建築期間中の減収、建築費・解体費用負担、入院機能再編、近隣介護施設開設ラッシュ、各施設の大規模修繕等という困難を乗り越えてきた。この新型コロナウイルス感染症流行と国際関係の激変も乗り越え、緑風荘病院を中心に、医療・介護・在宅機能の総合された緑風会として地域での役割を担うべく、日々の業務に励んでいる。

平成28・29年度の社会福祉法改正により、本来業務の福祉事業以外にも社会公益活動を行うことを求められている。緑風会独自で無料低額診療事業の一環として行ってきた「介護予防事業」「ほっと喫茶」に加えて、東村山市の地域と連携した地域公益活動としての総合相談事業や地域への食事提供事業等に協力・参加し、更に東京都の広域における地域公益活動を推進している。

本来業務である無料低額診療事業、無料低額利用事業については、東京都社会福祉協議会医療部会と全国福祉医療施設協議会を通じて、その業務の充実及び発展と広報に努めている。

平成27年度から（改正）社会福祉法人会計に移行し、平成29年度からは会計監査人（監査法人）による監査を受けており、新制度への対応を進行させている。

令和6年度は診療報酬・介護報酬同時改定があり、病院経営及び介護施設経営はますます厳しさを増すであろう。また、医師、看護師、介護職員、調理員など全職種において採用は難しく、今後は厚生労働省の働き方改革なども医療機関・介護施設の運営の仕方に大きく影響するであろう。

新型コロナウイルス感染症流行は終息したものの、国際情勢の激変は、日本全体及び医療界含めて、世界的な規模で社会及び経済の在り方を変化させている。この経営環境の激変にも対応し、医療・介護・福祉サービスを地域社会に提供し続けなければならないと考える。

法人単位事業活動計算書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

(単位：円)

勘定科目		令和5年度決算(A)	令和4年度決算(B)	差額(A) - (B)	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	922,671,368	871,637,428	51,033,940
		施設介護料収益	640,058,017	628,074,099	11,983,918
		居宅介護料収益	175,544,804	161,204,528	14,340,276
		地域密着型介護料収益	0	0	0
		居宅介護支援介護料収益	44,404,610	40,756,020	3,648,590
		その他の介護収益	62,663,937	41,602,781	21,061,156
		保育事業収益(その他の事業)	2,650,857	2,187,650	463,207
		医療事業収益	2,542,192,421	2,577,699,795	△ 35,507,374
		入院診療収益	1,760,197,932	1,824,568,719	△ 64,370,787
		室料差額収益等	17,836,581	44,978,801	△ 27,142,220
		外来診療収益	732,065,040	710,610,270	21,454,770
		保健予防活動収益	32,316,196	37,890,624	△ 5,574,428
		受託検査・施設利用収益	1,281,893	1,274,591	7,302
		保険等査定減	△ 3,448,725	△ 43,975,070	40,526,345
		その他の収益	1,943,504	2,351,860	△ 408,356
	其他医業外収益	15,329,520	31,370,713	△ 16,041,193	
	サービス活動収益計(1)	3,482,844,166	3,482,895,586	△ 51,420	
	費用	人件費	2,369,370,245	2,373,711,310	△ 4,341,065
		事業費	724,511,226	746,440,453	△ 21,929,227
		事務費	142,398,453	133,928,503	8,469,950
利用者負担軽減額		52,373,792	39,732,787	12,641,005	
減価償却費		199,394,343	202,020,819	△ 2,626,476	
国庫補助金等特別積立金取崩額		△ 24,434,240	△ 23,593,300	△ 840,940	
徴収不能額		25,656	0	25,656	
徴収不能引当金繰入		1,109,990	525,870	584,120	
サービス活動費用計(2)	3,464,749,465	3,472,766,442	△ 8,016,977		
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	18,094,701	10,129,144	7,965,557		
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	0	0	0
		受取利息配当金収益	11,084	9,184	1,900
		その他のサービス活動外収益	23,235,522	17,096,035	6,139,487
	サービス活動外収益計(4)	23,246,606	17,105,219	6,141,387	
	費用	支払利息	10,399,571	12,251,601	△ 1,852,030
その他のサービス活動外費用	12,234,017	11,846,842	387,175		
サービス活動外費用計(5)	22,633,588	24,098,443	△ 1,464,855		
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	613,018	△ 6,993,224	7,606,242		
経常増減差額(7) = (3) + (6)	18,707,719	3,135,920	15,571,799		
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	3,220,000	3,290,000	△ 70,000
		固定資産売却益	0	100,000	△ 100,000
		その他の特別収益	0	5,540	△ 5,540
	特別収益計(8)	3,220,000	3,395,540	△ 175,540	
	費用	固定資産売却損・除却損	202,608	34	202,574
国庫補助金等特別積立金積立額	3,220,000	3,290,000	△ 70,000		
その他の特別費用	0	5,000	△ 5,000		
特別費用計(9)	3,422,608	3,295,034	127,574		
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 202,608	100,506	△ 303,114		
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	18,505,111	3,236,426	15,268,685		
前期繰越活動増減差額(12)	2,163,137,468	2,159,901,042	3,236,426		
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	2,181,642,579	2,163,137,468	18,505,111		
基本金取崩額(14)	0	0	0		
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0		
その他の積立金積立額(16)	0	0	0		
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	2,181,642,579	2,163,137,468	18,505,111		

事業活動計算書（本部）

（自）令和5年4月1日 （至）令和6年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和5年度決算	令和4年度決算	差	
サービス活動増減の部	収益				
	サービス活動収益計(1)	0	0	0	
	費用	人件費	9,907,000	9,492,000	415,000
		事業費	100,000	163,514	△ 63,514
		事務費	9,010,504	10,066,360	△ 1,055,856
		利用者負担軽減額	0	0	0
		減価償却費	1,146,510	1,227,473	△ 80,963
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
		徴収不能額	0	0	0
		徴収不能引当金繰入	0	0	0
サービス活動費用計(2)	20,164,014	20,949,347	△ 785,333		
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 20,164,014	△ 20,949,347	785,333		
サービス活動外増減の部	収益				
	借入金利息補助金収益	0	0	0	
	受取利息配当金収益	10,425	8,412	2,013	
	その他のサービス活動外収益	1,293,971	1,367,421	△ 73,450	
	サービス活動外収益計(4)	1,304,396	1,375,833	△ 71,437	
	費用	支払利息	0	1,420	△ 1,420
		その他のサービス活動外費用	157,583	0	157,583
サービス活動外費用計(5)		157,583	1,420	156,163	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	1,146,813	1,374,413	△ 227,600		
経常増減差額(7) = (3) + (6)	△ 19,017,201	△ 19,574,934	557,733		
特別増減の部	収益				
	施設整備等補助金収益	0	0	0	
	固定資産売却益	0	0	0	
	拠点区分間繰入金収益	19,017,201	19,574,942	△ 557,741	
	その他の特別収益	0	0	0	
	特別収益計(8)	19,017,201	19,574,942	△ 557,741	
	費用	固定資産売却損・除却損	0	8	△ 8
		拠点区分間繰入金費用	0	0	0
		その他の特別費用	0	0	0
		特別費用計(9)	0	8	△ 8
特別増減差額(10) = (8) - (9)	19,017,201	19,574,934	△ 557,733		
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	0	0	0		

前期繰越活動増減差額(12)	215,769,683	215,769,683	0
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	215,769,683	215,769,683	0
基本金取崩額(14)	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
その他の積立金積立額(16)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	215,769,683	215,769,683	0

緑風会本部は、監査法人の監査に対応できる体制が整ってきており、期中における監査法人の往査も対応できている。令和2年度にコンピューターソフトの更新をし、データのデジタル化も進めている。

銀行取引のかなりの部分をインターネット上で行うなど業務を合理化できており、システムへのサイバー攻撃を注意しつつ業務の更なる安定化に努める。

## 2. 緑風荘病院 令和5年度事業報告

### 1) 緑風荘病院の概要

診療科目： 内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ科、内科（人工透析）、  
外科、消化器外科、皮膚科、泌尿器科、整形外科、リハビリテーション科、  
（小児科は令和2年8月末で終了）

入院： 許可病床 199 床  
内訳）一般病床 51 床 回復期リハ病棟 40 床 医療療養病床 108 床

外来： 患者延数 1 日平均約 225 名 （透析処置ベッド 34 床）

### 2) 緑風荘病院の経営環境

- ① 診療報酬改定 H18年4月マイナス3.16%改定  
H18年10月居住費・食費の保険外化  
入院基本料の再編（7対1創設）と厳格化  
看護配置基準・夜勤条件の厳格化  
医療療養病床の医療必要度による再編  
H26年4月 地域包括ケア病棟入院基本料創設  
H26年4月 7対1入院基本料の基準厳格化  
H26年4月 7対1、10対1除外事項廃止  
H28年4月 7対1入院基本料 重症度、医療看護必要度の厳格化  
H28年4月 回復期リハビリ入院料 リハビリの効果測定導入  
H28年4月 療養病棟入院基本料 医療区分条件・運用基準厳格化  
H30年4月 療養病棟入院基本料 看護配置基準厳格化  
R 2年4月 医師の働き方改革 病院機能分化の推進  
R 4年4月 新型コロナウイルス感染症等にも対応できる医療提供体制の構築  
R 6年4月 人材確保・働き方改革等の推進（賃上げに向けた評価の新設）
- ② 健康保険法関係改正 (H14年10月老人1割負担)  
(H15年4月健保本人3割負担)  
(H20年4月後期高齢者医療制度施行)
- ③ 介護報酬改定 (H17年10月居住費・食費の保険外化)  
(H18年4月マイナス2.4%改定)  
(介護療養型老人保健施設を新設)  
(H21年度、H24年度、H27年度と改定は厳しい)  
(H30年度「介護医療院」創設)
- ④ 医療法関係 病床機能報告制度（機能分化の推進）  
地域医療構想の策定 → 機能別の病床規制

緑風荘病院は、地方的な一般病院でケア・ミックス医療（一般病床＋療養病床）を中心としている。一般診療から、老健、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と連携した高齢者医療から介護までできる医療機関として、地域での存在を確立してきた。

緑風荘病院の医療機関としての機能は、①急性期の後方支援病院、②初期救急、③透析入院ができる病院、④在宅医療・介護の支援、⑤リハビリテーション病院として、北多摩地域の急性期と在宅医療の橋渡し役並びにその後の在宅医療・介護を支える医療機関としての役割を確立してきている。

緑風荘病院は地域社会（東村山・小平・東大和）と共に成長し続けてきた。今後もこの地域での福祉・医療・介護全般に関し、何でも相談できる親しみやすい医療機関として地域住民のために尽力していく。

3) 令和5年度：各部署での診療機能や組織の状況。

[医 局]：

内 科：常勤医6名。非常勤医師も含めて診療内容は充実。今後糖尿病関係の補充が課題。  
外 科：常勤医1名。非常勤医師の協力の下、手術・内視鏡検査・当直体制を維持している。  
整形外科：常勤医2名。杏林大学の協力の下、診療・手術を維持している。  
令和2年4月より常勤医1名増員に伴い、手術件数等は大幅に増加。  
透 析：非常勤医を中心に運営。月～土2クール運営を維持している。

[看護部]：

看護師の配置基準、夜間勤務条件など厳しい運営が続いている。現状、スタッフを安定して確保していく事が課題となっている。

[薬 局]：

「後発医薬品使用体制加算」を算定する等、薬品の見直し・ジェネリック薬品採用・少品種運営に注力し運営している。ここ数年、製薬メーカーで相次いで発生している行政処分に伴う業務停止や製品の自主回収発生等に伴い、医薬品の供給不足の状態が続いている。

[リハビリ]：

回復期リハビリテーション病棟については、資格職を充実させて稼働しているが、病棟の稼働率自体が低迷しており今後の課題となっている。早期リハビリから在宅復帰までの流れを充実すべく更に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の稼働充実を図っていく。リハビリの効果測定や定額算定についても研究を進めていく。

[透 析]：

一週間を通じて一日2クール治療を実施。令和2年3月末に常勤医1名が退職となったため、令和3年度からは当面新しい体制の下で診療の充実を図っている。安定的な運営ができるように求人活動は継続している。患者数は100名前後を維持している。

[レントゲン]：

診療放射線技師数も安定し、画像診断電子化(PACS)の運用も安定している。  
現在のCRシステムから、より低線量・高画質のDRシステムへの変更を検討している。

[検 査]：

BMLによる外注で業務は安定しており、超音波検査についても非常勤技師数名で心臓・消化器・甲状腺・乳腺の検査態勢ができ充実している。

[事務部門]：

2020年に本格運用開始した電子カルテについては、4年経過したが特に問題なく運用されている。電子カルテのセキュリティー対策に関しても情報収集しながら進めている。2026年には現在使用している電子カルテのサポートが終了となるため、そのための準備を進めていく。  
マイナンバーカードによるオンライン資格確認については、令和5年4月より開始している。  
接遇向上と診療録管理の充実にも取り組んでいる。

[施設関係]：

A・B棟も建築後10年以上経過し、空調・水回り等のメンテナンスでいろいろな事態に遭遇している。それらを一一つ克服して運用管理に専念する。

令和5年度診療患者延数 (外来)

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年間計
内科	5年度	2,063	2,322	2,434	2,444	2,709	14,741	2,902	2,773	3,049	2,462	2,315	2,098	15,599	30,340
	4年度	2,228	1,963	2,175	2,052	2,053	12,654	2,500	2,439	2,319	2,019	1,842	2,311	13,430	26,084
	前年比	-165	359	259	392	656	2,087	402	334	730	443	473	-213	2,169	4,256
健診	5年度	1	0	155	313	346	1,037	360	4	8	8	2	0	382	1,419
	4年度	0	0	0	320	363	980	338	15	18	13	8	8	400	1,380
	前年比	1	0	155	-7	-17	57	22	-11	-10	-5	-6	-8	-18	39
外科	5年度	792	746	862	839	812	4,875	858	820	857	714	730	795	4,774	9,649
	4年度	817	839	860	885	799	5,189	836	846	819	811	739	903	4,954	10,143
	前年比	-25	-93	2	-46	13	-314	22	-26	38	-97	-9	-108	-180	-494
整形外科	5年度	1,152	1,217	1,179	1,211	1,227	7,066	1,187	1,126	1,130	1,034	1,042	1,104	6,623	13,689
	4年度	1,315	1,187	1,246	1,228	1,192	7,364	1,261	1,151	1,183	1,093	1,072	1,217	6,977	14,341
	前年比	-163	30	-67	-17	35	-298	-74	-25	-53	-59	-30	-113	-354	-652
透析	5年度	1,008	1,063	1,026	999	1,047	6,140	972	946	950	1,013	870	880	5,631	11,771
	4年度	1,072	1,127	1,125	1,148	1,138	6,716	1,120	1,084	1,105	1,104	1,033	1,109	6,555	13,271
	前年比	-64	-64	-99	-149	-91	-576	-148	-138	-155	-91	-163	-229	-924	-1,500
合計	5年度	5,016	5,348	5,656	5,806	6,141	33,859	6,279	5,669	5,994	5,231	4,959	4,877	33,009	66,868
	4年度	5,432	5,116	5,406	5,633	5,545	32,903	6,055	5,535	5,444	5,040	4,694	5,548	32,316	65,219
	前年比	-416	232	250	173	596	956	224	134	550	191	265	-671	693	1,649

令和5年度診療患者延数（病棟別入院患者数、退院患者込）

地域	A 3 階病棟	上半期計												年間計				
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
一般病棟	内科	5年度	418	524	558	681	630	546	3,357	610	435	528	488	427	484	2,972	6,329	
		4年度	633	730	770	663	682	699	4,177	920	699	629	536	392	443	3,708	7,885	
		前年比	-215	-206	-212	18	-52	-153	-820	-310	-353	-101	-48	35	41	-736	-1,556	
		外科	5年度	343	316	303	276	271	327	1,836	381	287	380	361	284	215	1,908	3,744
			4年度	399	337	246	225	368	297	1,872	247	308	320	370	349	412	2,006	3,878
			前年比	-56	-21	57	51	-97	30	-36	134	-21	60	-9	-65	-197	-98	-134
	整形外科	5年度	494	333	285	372	349	253	2,086	365	464	338	226	456	471	2,320	4,406	
		4年度	284	320	295	331	369	345	1,944	227	307	228	460	510	576	2,308	4,252	
		前年比	210	13	-10	41	-20	-92	142	138	157	110	-234	-54	-105	12	154	
	透析	5年度	17	63	99	32	25	7	243	29	67	85	79	121	97	478	721	
		4年度	47	41	1	8	0	0	97	20	5	1	8	0	0	34	131	
		前年比	-30	22	98	24	25	7	146	9	62	84	71	121	97	444	590	
回復期リハ4	合計	5年度	1,272	1,236	1,245	1,361	1,275	7,522	1,385	1,253	1,331	1,154	1,288	1,267	7,678	15,200		
		4年度	1,363	1,428	1,312	1,227	1,419	1,341	8,090	1,414	1,408	1,178	1,374	1,251	1,431	8,056	16,146	
		前年比	-91	-192	-67	134	-144	-208	-568	-29	-155	153	-220	37	-164	-378	-946	
		内科	5年度	432	404	426	524	639	524	2,949	492	503	464	432	440	421	2,752	5,701
			4年度	464	487	376	396	368	302	2,393	347	406	483	525	538	527	2,826	5,219
			前年比	-32	-83	50	128	271	222	556	145	97	-19	-93	-98	-106	-74	482
	整形外科	5年度	451	480	443	437	367	356	2,534	289	305	440	529	455	546	2,564	5,098	
		4年度	533	618	613	590	562	555	3,471	473	500	424	526	499	487	2,909	6,380	
		前年比	-82	-138	-170	-153	-195	-199	-937	-184	-195	16	3	-44	59	-345	-1,282	
	透析	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	10	13	0	0	0	23	23	
		前年比	0	0	0	0	0	0	0	0	-10	-13	0	0	0	-23	-23	
療養病棟	A 4 階病棟	5年度	883	884	869	961	1,006	880	5,483	781	808	904	961	895	967	5,316	10,799	
		4年度	997	1,105	989	986	930	857	5,864	820	916	920	1,051	1,037	1,014	5,758	11,622	
		前年比	-114	-221	-120	-25	76	23	-381	-39	-108	-16	-90	-142	-47	-442	-823	
		内科	5年度	935	970	1,057	1,096	1,108	1,053	6,219	1,015	1,003	1,048	942	721	765	5,494	11,713
			4年度	882	916	794	825	808	924	5,149	998	1,003	1,025	930	884	992	5,832	10,981
			前年比	53	54	263	271	300	129	1,070	17	0	23	12	-163	-227	-338	732
	外科	5年度	92	124	124	111	124	120	699	131	146	127	155	235	248	1,042	1,741	
		4年度	175	204	184	176	161	175	1,075	162	171	151	126	78	76	764	1,839	
		前年比	-83	-80	-56	-65	-37	-55	-376	-31	-25	-24	29	157	172	278	-98	
	整形外科	5年度	61	61	51	31	31	30	265	45	30	31	43	59	93	301	566	
		4年度	144	98	120	124	183	106	725	100	61	62	62	62	61	408	1,183	
		前年比	-83	-37	-69	-93	-152	-76	-510	-55	-31	-31	-19	-3	32	-107	-617	
透析	5年度	328	319	292	368	369	335	2,011	313	334	356	351	401	434	2,189	4,200		
	4年度	334	309	303	320	342	300	1,908	273	287	326	257	237	318	1,698	3,606		
	前年比	-6	10	-11	48	27	35	103	40	47	30	94	164	116	491	594		
療養病棟入院基本科 1	合計	5年度	1,416	1,474	1,528	1,606	1,632	1,538	9,194	1,504	1,513	1,562	1,491	1,416	1,540	9,026	18,220	
		4年度	1,535	1,527	1,401	1,445	1,494	1,505	8,907	1,533	1,522	1,564	1,375	1,261	1,447	8,702	17,609	
		前年比	-119	-53	127	161	138	33	287	-29	-9	-2	116	155	93	324	611	
		内科	5年度	951	945	967	1,010	1,035	932	5,840	1,002	956	998	929	850	888	5,623	11,463
			4年度	1,172	1,227	1,080	998	1,086	1,116	6,659	1,099	1,086	995	894	846	986	5,906	12,565
			前年比	-221	-282	-133	12	-51	-184	-819	-97	-130	3	35	4	-98	-283	-1,102
	外科	5年度	136	143	90	124	126	120	739	125	142	185	165	116	93	826	1,565	
		4年度	56	62	62	93	93	57	423	76	90	122	129	112	113	642	1,065	
		前年比	80	81	28	31	33	63	316	49	52	63	36	4	-20	184	500	
	整形外科	5年度	90	94	79	117	100	90	570	60	30	31	19	19	0	140	710	
		4年度	90	93	90	93	116	96	578	84	79	65	99	115	108	550	1,128	
		前年比	0	1	-11	24	-16	-6	-8	-24	-49	-34	-80	-115	-108	-410	-418	
透析	5年度	302	300	262	279	287	306	1,736	368	333	323	341	368	409	2,142	3,878		
	4年度	282	253	215	212	217	210	1,389	229	297	299	268	247	314	1,654	3,043		
	前年比	20	47	47	67	70	96	347	139	36	24	73	121	95	488	835		
	合計	5年度	1,479	1,482	1,398	1,530	1,548	1,448	8,885	1,555	1,461	1,537	1,454	1,330	1,390	8,731	17,616	
		4年度	1,600	1,635	1,427	1,396	1,512	1,479	9,049	1,488	1,552	1,481	1,390	1,320	1,521	8,752	17,801	
		前年比	-121	-153	-29	134	36	-31	-164	67	-91	56	64	14	-131	-21	-185	
全体合計	5年度	5,050	5,076	5,040	5,458	5,461	4,999	31,084	5,225	5,035	5,334	5,060	4,933	5,164	30,751	61,835		
	4年度	5,495	5,695	5,129	5,054	5,355	5,182	31,910	5,255	5,398	5,143	5,190	4,869	5,413	31,268	63,178		
	前年比	-445	-619	-89	404	106	-183	-826	-30	-363	191	-130	64	-249	-517	-1,343		

各科前年比  
 内科 -1.444  
 外科 268  
 整形 2,163  
 透析 1,996



緑風荘病院サービス区分

事業活動計算書（緑風荘病院サービス区分）

（自）令和5年4月1日 （至）令和6年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和5年度決算	令和4年度決算	差
サービス活動増減の部	収益			
	保育事業収益（その他の事業）	0	0	0
	医療事業収益	2,541,234,568	2,577,456,422	△ 36,221,854
	入院診療収益	1,760,197,932	1,824,568,719	△ 64,370,787
	室料差額収益等	17,836,581	44,978,801	△ 27,142,220
	外来診療収益	732,065,040	710,610,270	21,454,770
	保健予防活動収益	31,358,343	37,647,251	△ 6,288,908
	受託検査・施設利用収益	1,281,893	1,274,591	7,302
	保険等査定減	△ 3,448,725	△ 43,975,070	40,526,345
	その他の収益	1,943,504	2,351,860	△ 408,356
其他医業外収益	15,329,520	31,370,713	△ 16,041,193	
サービス活動収益計(1)	2,556,564,088	2,608,827,135	△ 52,263,047	
費用	人件費	1,650,971,808	1,657,223,938	△ 6,252,130
	事業費	605,397,104	624,536,043	△ 19,138,939
	事務費	106,468,795	98,230,111	8,238,684
	利用者負担軽減額	2,824,962	2,208,895	616,067
	減価償却費	141,785,397	145,595,324	△ 3,809,927
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 8,190,000	△ 8,190,000	0
	徴収不能額	25,656	0	25,656
	徴収不能引当金繰入	1,109,990	525,870	584,120
	サービス活動費用計(2)	2,500,393,712	2,520,130,181	△ 19,736,469
	サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	56,170,376	88,696,954	△ 32,526,578
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	0	0	0
	受取利息配当金収益	282	296	△ 14
	その他のサービス活動外収益	18,265,442	11,317,908	6,947,534
	サービス活動外収益計(4)	18,265,724	11,318,204	6,947,520
	費用			
支払利息	10,399,571	12,176,617	△ 1,777,046	
その他のサービス活動外費用	8,933,223	8,932,665	558	
サービス活動外費用計(5)	19,332,794	21,109,282	△ 1,776,488	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 1,067,070	△ 9,791,078	8,724,008	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	55,103,306	78,905,876	△ 23,802,570	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	固定資産売却益	0	100,000	△ 100,000
	拠点区分間繰入金収益	0	0	0
	その他の特別収益	0	5,540	△ 5,540
	特別収益計(8)	0	105,540	△ 105,540
費用				
固定資産売却損・除却損	202,604	21	202,583	
拠点区分間繰入金費用	32,739,841	36,498,282	△ 3,758,441	
その他の特別費用	0	5,000	△ 5,000	
特別費用計(9)	32,942,445	36,503,303	△ 3,560,858	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 32,942,445	△ 36,397,763	3,455,318	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	22,160,861	42,508,113	△ 20,347,252	
前期繰越活動増減差額(12)	1,037,093,502	1,037,093,502	0	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	1,059,254,363	1,079,601,615	△ 20,347,252	
基本金取崩額(14)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	1,059,254,363	1,079,601,615	△ 20,347,252	

緑風荘保育所サービス区分

事業活動計算書（緑風荘保育所サービス区分）

（自）令和5年4月1日 （至）令和6年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和5年度決算	令和4年度決算	差
サービス活動増減の部	収益			
	保育事業収益（その他の事業）	2,650,857	2,187,650	463,207
	サービス活動収益計(1)	2,650,857	2,187,650	463,207
	費用			
	人件費	17,399,940	21,117,371	△ 3,717,431
	事業費	86,425	45,138	41,287
	事務費	2,533,407	1,449,206	1,084,201
	利用者負担軽減額	0	0	0
	減価償却費	1,366,837	1,366,837	0
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
徴収不能額	0	0	0	
徴収不能引当金繰入	0	0	0	
サービス活動費用計(2)	21,386,609	23,978,552	△ 2,591,943	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 18,735,752	△ 21,790,902	3,055,150	
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	0	0	0
	受取利息配当金収益	0	0	0
	その他のサービス活動外収益	0	0	0
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用			
支払利息	0	436	△ 436	
その他のサービス活動外費用	5,525	21,821	△ 16,296	
サービス活動外費用計(5)	5,525	22,257	△ 16,732	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 5,525	△ 22,257	16,732	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	△ 18,741,277	△ 21,813,159	3,071,882	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	固定資産売却益	0	0	0
	拠点区分間繰入金収益	18,741,277	21,813,159	△ 3,071,882
	その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	18,741,277	21,813,159	△ 3,071,882
	費用			
	固定資産売却損・除却損	0	0	0
	拠点区分間繰入金費用	0	0	0
	その他の特別費用	0	0	0
特別費用計(9)	0	0	0	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	18,741,277	21,813,159	△ 3,071,882	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	0	0	0	
前期繰越活動増減差額(12)	△ 3,372,612	△ 3,372,612	0	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	△ 3,372,612	△ 3,372,612	0	
基本金取崩額(14)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	△ 3,372,612	△ 3,372,612	0	

令和5年度は、外来患者数が前年比2.5%増加したものの、入院患者数が前年比2.1%減少した事に伴い、サービス活動収益の合計が約2,557百万円（前年度比約52百万円減）となった。またサービス活動費用は、合計で約2,500百万円（前年度比約20百万円減）となったため、サービス活動増減差額については56百万円（前年度比約33百万円減）となった。

東京都福祉保健局より、令和4年度の減免実績に対し、令和6年3月に無料低額診療事業について適合施設としての証明書の発行を受けた。

### 3. 介護老人保健施設グリーン・ボイス 令和5年度事業報告

#### (1) 収益

##### 入所・短期入所 1日平均利用者数

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
R5年度	入所	106.6	106.5	108.0	108.2	106.6	108.0	107.3	107.4	108.6	111.0	108.7	106.2	107.7
	短期入所	1.6	2.5	2.2	3.0	1.4	2.0	2.8	3.9	2.6	2.0	1.7	2.1	2.3
	計	108.2	109.0	110.3	111.2	107.9	110.0	110.0	111.3	111.3	113.0	110.3	108.2	110.1
R4年度	入所	108.8	106.0	106.7	106.9	102.7	106.9	106.3	101.4	104.0	107.5	108.0	105.6	105.9
	短期入所	3.3	3.2	4.0	2.9	2.0	3.1	1.7	2.0	3.1	2.5	1.8	1.9	2.6
	計	112.1	109.2	110.7	109.8	104.7	109.9	108.0	103.4	107.1	110.0	109.8	107.5	108.5
差		-3.9	-0.3	-0.4	1.4	3.2	0.1	2.0	7.9	4.2	3.0	0.5	0.7	1.5

##### 稼働率推移

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
1日平均	110.9	106.4	110.1	108.5	110.1
稼働率	94.0%	90.2%	93.3%	92.0%	93.3%

入所1日平均稼働率は、110.1人（令和4年度比+1.5人/日）となり、稼働率は93.3%となった。令和4年度に引き続き、令和5年度も新型コロナウイルスやノロウイルス等の感染症対応に追われた。感染範囲が複数フロアに拡大したり、複数の感染症が同時発生したりと対策が複雑化した中、稼働の維持に努めた。

##### 令和5年度感染症の発生状況

- 7月後半～9月前半：新型コロナウイルス@2フロア
- 10月前半～後半：新型コロナウイルス@1フロア
- 12月後半～1月後半：ノロウイルス@1フロア
- 1月後半～2月後半：新型コロナウイルス@2フロア
- 2月前半～2月後半：ノロウイルス@1フロア

単価は、入所14,986円（前年度比▲319円）、短期入所17,778円（前年度比▲1,084円）と減少した。感染症発生期間中はリハビリを制限したため、加算取得ができなかったことと、個室の料金が支払いできる利用者が減少したことが原因と考えられる。

##### 通所リハビリテーション（デイケア）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
R5年度	34.6	35.6	36.9	36.6	36.7	37.8	38.6	36.8	33.3	35.8	34.0	33.2	35.8
R4年度	39.0	34.2	37.3	31.1	30.9	35.5	35.0	34.2	35.8	34.2	34.6	33.3	34.6
差	-4.4	1.4	-0.3	5.5	5.9	2.4	3.7	2.6	-2.4	1.6	-0.6	-0.1	1.3

##### 通所利用実績推移

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
1日平均	36.6	34.9	38.4	34.6	35.8

通所の1日平均利用実績は、35.8人（昨年度比+1.3人）であった。基本報酬区分が大規模Iから通常型に変更になり、単価が11,915円（昨年度比+469円）と増加した。

## 訪問リハビリテーション

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
R5年度	実人数(予)	12	10	11	11	12	12	14	15	16	14	13	12	152
	実人数	28	33	37	34	34	36	38	39	38	34	30	34	415
	合計	40	43	48	45	46	48	52	54	54	48	43	46	567
	延人数(予)	51	46	46	50	55	27	74	71	80	69	41	78	688
	延人数	139	185	202	194	195	209	229	227	221	206	100	183	2,290
	合計	190	231	248	244	250	236	303	298	301	275	141	261	2,978
	回数(予)	262	231	244	288	311	293	424	405	450	407	444	452	4,211
	回数	867	1,165	1,264	1,211	1,209	1,302	1,427	1,413	1,374	1,273	1,030	1,134	14,669
	合計	1,129	1,396	1,508	1,499	1,520	1,595	1,851	1,818	1,824	1,680	1,474	1,586	18,880
	金額(予)	410,657	329,897	332,388	361,704	405,555	380,735	527,047	523,254	618,004	446,342	588,136	600,505	5,524,224
	金額	1,186,011	1,510,067	1,720,446	1,640,403	1,619,274	1,716,179	1,826,883	1,851,759	1,710,601	1,859,835	1,279,245	1,625,359	19,546,062
	合計	1,596,668	1,839,964	2,052,834	2,002,107	2,024,829	2,096,914	2,353,930	2,375,013	2,328,605	2,306,177	1,867,381	2,225,864	25,070,286
R4年度	実人数	36	37	38	34	23	31	35	37	37	38	35	38	419
	延人数	185	182	194	174	56	158	161	172	182	178	180	194	2,016
	回数	1,154	1,127	1,202	1,042	660	986	1,014	1,064	1,109	1,096	986	232	11,672
	金額	1,601,900	1,558,148	1,639,321	1,436,181	858,894	1,389,064	1,428,415	1,323,475	1,546,135	1,504,202	1,506,012	1,629,606	17,421,353
差	-5,232	281,816	413,513	565,926	1,165,935	707,850	925,515	1,051,538	782,470	801,975	361,369	596,258	7,648,933	

地域のニーズにより令和元年度から強化した訪問リハビリテーションは、令和5年度はリハビリ職4名体制となり2年目であった。実人数は567人（前年度比+148人）、収益は25,070,286円（前年度比+7,648,933円）と安定した運営であった。

### (2) 費用

人件費は、前年度比+1,261,182円と微増であったが、収益の増加があったため、人件費率は73.3%（前年度比▲2.4%pt.）まで抑えることができた。

職種別では、医師は前任者が病欠となり、6月から現任者が入職したため、年間を通して微減となった。看護職・介護職ともに微減となったが、令和3年度と比較すると同等レベルで推移している。リハビリ技士は育休中職員のため微減、ケアマネ・相談員、並びに事務員は、育休中の職員が復帰と事務員1名増員したため人員増となっている。

### 人件費率の推移

平成30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
79.1	76.5	76.5	73.2	75.7	73.3

### 令和5年度 人員配置（主な職種）

職種	令和5	令和4	増減
施設長	1.0	1.0	0.0
医師	1.0	1.1	▲0.1
看護職	14.5	14.8	▲0.3
介護職	45.5	45.8	▲0.3
管理栄養士	4.8	4.7	0.1
リハビリ技師等	13.6	14.0	▲0.4
ケアマネ・相談員	5.3	4.8	0.5
事務員・ドライバー	6.7	6.0	0.7
合計	92.4	92.2	0.2

その他事業費は、稼働が回復したため給食費が+332万円であった。また、6月より新しい常勤施設医が就任し診療方針が変更になったため、医薬品費▲135万円や検査委託費▲129万円が削減できた。また、水道光熱費が高騰する中、▲398万円となった。これは、感染症発生中に感染対策のため集団での入浴を控え、居室での清拭で対応したことが原因と考えられる。一方で、利用者負担軽減は、減免者の増加により昨年度比+12,024,938円に増加した。減価償却費は、防災非常用電源の購入等の影響で、昨年度比+1,388,380円になった。

令和5年度のサービス活動収益は842,477,082円（前年度比+46,802,561円）、サービス活動費用は845,427,969円（前年度比+11,412,493円）となり、サービス活動増減差額は▲2,950,887円（前年度比+35,390,068円）となった。当期活動増減差額は、▲4,540,688円（前年度比+34,789,685円）であった。利益率は、▲0.5%（前年度比+4.4%pt.）となった。

当期活動増減差額の推移

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
▲3011万円	▲997万円	▲722万円	▲3933万円	▲454万円

東京都福祉保健局より、令和4年度の減免実績に対し、令和6年3月に無料低額利用事業について適合施設としての証明書の発行を受けた。

老人保健施設グリーン・ボイス拠点

事業活動計算書（介護老人保健施設拠点）

（自）令和5年4月1日 （至）令和6年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和5年度決算	令和4年度決算	差
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	841,519,229	795,431,148	46,088,081
	施設介護料収益	640,058,017	628,074,099	11,983,918
	居宅介護料収益	175,544,804	161,204,528	14,340,276
	地域密着型介護料収益	0	0	0
	居宅介護支援介護料収益	0	0	0
	その他の介護収益	25,916,408	6,152,521	19,763,887
	保育事業収益（その他の事業）	0	0	0
	医療事業収益	957,853	243,373	714,480
	入院診療収益	0	0	0
	室料差額収益等	0	0	0
	外来診療収益	0	0	0
	保健予防活動収益	957,853	243,373	714,480
	受託検査・施設利用収益	0	0	0
	保険等査定減	0	0	0
	その他の収益	0	0	0
	サービス活動収益計(1)	842,477,082	795,674,521	46,802,561
費用				
人件費	617,268,500	616,007,318	1,261,182	
事業費	116,972,574	120,120,581	△ 3,148,007	
事務費	23,369,556	22,642,616	726,940	
利用者負担軽減額	49,548,830	37,523,892	12,024,938	
減価償却費	54,512,749	53,124,369	1,388,380	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 16,244,240	△ 15,403,300	△ 840,940	
徴収不能額	0	0	0	
徴収不能引当金繰入	0	0	0	
サービス活動費用計(2)	845,427,969	834,015,476	11,412,493	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 2,950,887	△ 38,340,955	35,390,068	
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	0	0	0
	受取利息配当金収益	377	476	△ 99
	その他のサービス活動外収益	6,118,308	6,432,342	△ 314,034
	サービス活動外収益計(4)	6,118,685	6,432,818	△ 314,133
	費用			
支払利息	0	68,746	△ 68,746	
その他のサービス活動外費用	3,134,846	2,892,356	242,490	
サービス活動外費用計(5)	3,134,846	2,961,102	173,744	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	2,983,839	3,471,716	△ 487,877	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	32,952	△ 34,869,239	34,902,191	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	3,220,000	3,290,000	△ 70,000
	固定資産売却益	0	0	0
	拠点区分間繰入金収益	0	0	0
	その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	3,220,000	3,290,000	△ 70,000
	費用			
	固定資産売却損・除却損	4	5	△ 1
	国庫補助金等特別積立金積立額	3,220,000	3,290,000	△ 70,000
	拠点区分間繰入金費用	4,573,636	4,461,129	112,507
その他の特別費用	0	0	0	
特別費用計(9)	7,793,640	7,751,134	42,506	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 4,573,640	△ 4,461,134	△ 112,506	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	△ 4,540,688	△ 39,330,373	34,789,685	
前期繰越活動増減差額(12)	883,748,100	923,078,473	△ 39,330,373	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	879,207,412	883,748,100	△ 4,540,688	
基本金取崩額(14)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	879,207,412	883,748,100	△ 4,540,688	

#### 4. 在宅サービス部門 令和5年度事業報告

##### (1) 東村山市南部地域包括支援センター

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/平均	
作成件数	R5年度	269	276	274	282	285	284	287	292	293	293	293	293	3,421
	R4年度	229	240	246	244	254	252	256	266	282	278	266	268	3,081
	%	117.5%	115.0%	111.4%	115.6%	112.2%	112.7%	112.1%	109.8%	103.9%	105.4%	110.2%	109.3%	111.2%
委託件数	R5年度	153	153	156	148	148	151	146	146	146	146	145	146	1,784
	R4年度	181	173	179	171	172	165	169	159	164	159	162	158	2,012
	%	84.5%	88.4%	87.2%	86.5%	86.0%	91.5%	86.4%	91.8%	89.0%	91.8%	89.5%	92.4%	88.8%
合計	R5年度	422	429	430	430	433	435	433	438	439	439	438	438	5,204
	R4年度	410	413	425	415	426	417	425	425	446	437	428	426	5,093
	%	102.9%	103.9%	101.2%	103.6%	101.6%	104.3%	101.9%	103.1%	98.4%	100.5%	102.3%	102.8%	102.2%
請求金額	R5年度	1,398,943	1,437,791	1,427,243	1,458,106	1,465,326	1,468,905	1,483,655	1,516,135	1,524,284	1,512,358	1,502,591	1,502,591	17,697,928
	R4年度	1,211,643	1,260,995	1,299,568	1,273,756	1,337,209	1,315,863	1,338,474	1,409,542	1,502,315	1,443,412	1,380,161	1,393,209	16,166,147
	%	115.5%	114.0%	109.8%	114.5%	109.6%	111.6%	110.8%	107.6%	101.5%	104.8%	108.9%	107.9%	109.7%

人員数	令和5	令和4	増減
看護師・保健師	1	1	0
介護系職種	6.6	5.8	0.8
合計	7.6	6.5	1.1

東村山市からの委託費は、令和4年度から予算を申請して請求する形式になり、令和5年度からは、利益が出た場合予算の返金をするように変更された。

プラン数が昨年度比2.2%増加したのに伴い、サービス活動収益が54,668,354円(昨年度比+2,779,249円)となった。人件費は、9月から常勤1名増員することができ、50,029,546円(前年度比+5,559,320円)となった。人件費率は、令和4年度85.7%から令和5年度91.5%に上昇した。その他費用に関しては大きな変化はなく、サービス活動費用は54,837,557円(前年度比+5,669,487円)となり、サービス活動増減差額は▲169,203円(前年度比▲2,890,238円)であった。当期活動増減差額は、▲394,713円(前年度比▲3,078,556円)であった。利益率は、▲0.7%(令和元年度4.8%、令和2年度7.6%、令和3年度3.7%、令和4年度5.2%)であった。

## 東村山市南部地域包括支援センター拠点

## 事業活動計算書（地域包括支援センター）

（自）令和5年4月1日 （至）令和6年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和5年度決算	令和4年度決算	差	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	54,668,354	51,889,105	2,779,249
		施設介護料収益			0
		居宅介護料収益			0
		地域密着型介護料収益	0	0	0
		居宅介護支援介護料収益	17,920,825	16,469,305	1,451,520
		その他の介護収益	36,747,529	35,419,800	1,327,729
	サービス活動収益計(1)	54,668,354	51,889,105	2,779,249	
	費用	人件費	50,029,546	44,470,226	5,559,320
		事業費	1,686,724	1,240,417	446,307
		事務費	2,892,186	3,102,627	△ 210,441
		利用者負担軽減額	0	0	0
		減価償却費	229,101	354,800	△ 125,699
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
		徴収不能額	0	0	0
徴収不能引当金繰入		0	0	0	
サービス活動費用計(2)	54,837,557	49,168,070	5,669,487		
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 169,203	2,721,035	△ 2,890,238		
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	0	0	0
		受取利息配当金収益	0	0	0
		その他のサービス活動外収益	77,801	258,364	△ 180,563
	サービス活動外収益計(4)	77,801	258,364	△ 180,563	
	費用	支払利息	0	3,890	△ 3,890
		その他のサービス活動外費用	2,840	0	2,840
サービス活動外費用計(5)		2,840	3,890	△ 1,050	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	74,961	254,474	△ 179,513		
経常増減差額(7) = (3) + (6)	△ 94,242	2,975,509	△ 3,069,751		
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	0	0
		固定資産売却益	0	0	0
		拠点区分間繰入金収益	0	0	0
		その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	0	0	0	
	費用	固定資産売却損・除却損	0	0	0
拠点区分間繰入金費用		300,471	291,666	8,805	
その他の特別費用		0	0	0	
特別費用計(9)	300,471	291,666	8,805		
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 300,471	△ 291,666	△ 8,805		
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	△ 394,713	2,683,843	△ 3,078,556		
前期繰越活動増減差額(12)	11,714,328	9,030,485	2,683,843		
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	11,319,615	11,714,328	△ 394,713		
基本金取崩額(14)	0	0	0		
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0		
その他の積立金積立額(16)	0	0	0		
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	11,319,615	11,714,328	△ 394,713		



(2) 緑風荘指定居宅介護支援事業所

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/平均
件数	R5年度	150	149	146	157	153	151	154	153	153	156	156	1,831
	R4年度	126	127	133	131	131	131	139	131	137	136	141	1,609
	%	119.0%	117.3%	109.8%	119.8%	116.8%	115.3%	110.8%	116.8%	111.7%	112.5%	110.6%	113.9%
金額	R5年度	2,188,069	2,165,599	2,069,575	2,391,494	2,178,345	2,120,307	2,179,832	2,152,410	2,030,782	2,130,284	2,223,203	26,053,103
	R4年度	1,880,972	1,891,920	1,971,313	1,916,924	1,889,786	1,941,156	2,036,005	1,848,315	2,045,805	2,023,161	2,087,705	23,674,873
	%	116.3%	114.5%	105.0%	124.8%	115.3%	109.2%	107.1%	116.5%	99.3%	105.3%	106.5%	110.3%

人員	令和5	令和4	増減
主任介護支援専門員	0	1	▲ 1
介護支援専門員	4	3	1
合計	4	4	0

サービス活動収益は、プラン数の増加（昨年度比+13.9%）に伴い、26,483,785 円（昨年度比+2,166,610 円）となった。人件費は、定年により再雇用契約になった職員の影響もあり 23,793,451 円（昨年度比▲1,607,006 円）・人件費率は 89.8%であった。その他費用は大きな変化はなく、サービス活動費用は 25,059,604 円（前年度比▲1,745,212 円）となり、サービス活動増減差額は、1,424,181 円（前年度比+3,911,822 円）で黒字化した。

当期活動増減差額は、+1,279,651 円（前年度比+3,904,808 円）であり、利益率は 4.8%（令和元年度▲6.5%、令和2年度▲4.9%、令和3年度▲8.5%、令和4年度▲10.8%）であった。

事業活動計算書（居宅介護支援事業所）

（自）令和5年4月1日 （至）令和6年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和5年度決算	令和4年度決算	差	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	26,483,785	24,317,175	2,166,610
		施設介護料収益			0
		居宅介護料収益			0
		地域密着型介護料収益			0
		居宅介護支援介護料収益	26,483,785	24,286,715	2,197,070
		その他の介護収益	0	30,460	△ 30,460
	サービス活動収益計(1)	26,483,785	24,317,175	2,166,610	
	費用	人件費	23,793,451	25,400,457	△ 1,607,006
		事業費	268,399	334,760	△ 66,361
		事務費	644,005	717,583	△ 73,578
		利用者負担軽減額	0	0	0
		減価償却費	353,749	352,016	1,733
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
		徴収不能額	0	0	0
徴収不能引当金繰入		0	0	0	
サービス活動費用計(2)	25,059,604	26,804,816	△ 1,745,212		
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	1,424,181	△ 2,487,641	3,911,822		
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	0	0	0
		受取利息配当金収益	0	0	0
		その他のサービス活動外収益	0	0	0
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用	支払利息	0	492	△ 492
		その他のサービス活動外費用	0	0	0
サービス活動外費用計(5)	0	492	△ 492		
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	0	△ 492	492		
経常増減差額(7) = (3) + (6)	1,424,181	△ 2,488,133	3,912,314		
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	0	0
		固定資産売却益	0	0	0
		拠点区分間繰入金収益	0	0	0
		その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	0	0	0	
	費用	固定資産売却損・除却損	0	0	0
拠点区分間繰入金費用		144,530	137,024	7,506	
その他の特別費用	0	0	0		
特別費用計(9)	144,530	137,024	7,506		
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 144,530	△ 137,024	△ 7,506		
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	1,279,651	△ 2,625,157	3,904,808		
前期繰越活動増減差額(12)	△ 16,767,282	△ 14,142,125	△ 2,625,157		
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	△ 15,487,631	△ 16,767,282	1,279,651		
基本金取崩額(14)	0	0	0		
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0		
その他の積立金積立額(16)	0	0	0		
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	△ 15,487,631	△ 16,767,282	1,279,651		

## 結 論

厚生労働省は、医療構造改革を念頭において、少子・超高齢化社会（人口減少社会）における医療・介護の新しい提供体制と財政的な運営方法を整備しようとしている。日本社会全体の社会保障という視点から医療・介護・福祉に対する全般的な検討が加えられており、今後も多くの議論が予想される。当面2025年問題、そして2040年問題に向けて、「地域医療構想」、「地域包括ケアシステム」、「地域共生社会」の構築が課題となる。新型コロナウイルス感染症流行後の社会の在り方、国際情勢の激変に対する対応も避けられない。

緑風荘病院は、平成22年度以降、病棟閉鎖、仮設工事、南病棟解体、入院機能の再編と大きな困難を克服しながら病院建替えと病院機能の再構築を行ってきた。これらの計画遂行によって病院の入院・外来における患者数動向に大きく影響され、結果として収支における負荷は多大なものであったが、病院の建替えによって、入院機能再編による各病棟の一日平均単価の増加と、稼働状況の向上により増収することができた。令和2年度から新型コロナウイルス感染症流行の影響で外来が大幅な減収となったが、令和3年度では入院患者数と手術件数の増加により回復することができ、令和4・5年度も苦境に耐えた感がある。今後も、透析事業の安定化を図り、整形外科により手術件数を増やし、回復期リハビリテーション病棟の稼働安定化等により、病院全体の稼働状況の向上に努めたい。緑風荘病院と老健グリーン・ボイスとの連携はもとより、地域の他の医療機関、介護施設とも連携を密にしながら稼働状況の改善を図りたい。

病院、老健施設も、この度の医療構造改革、特に高齢者に対する医療・介護についての政策の方向性を考えると厳しい経営環境は今後も続くであろう。しかし、病院、老健、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所が連携し、地域住民（特に高齢者の方々）にいろいろな面で複合的に関わり、国が目指す「地域包括ケア」の一端を担えれば、福祉・医療・介護を担う社会福祉法人として社会的使命を果たせるものとする。

今は国際情勢の激変による物価高騰等を乗り越えることに注力し、その後は緑風会全体の組織を固め、各部門間の協力・連携関係を強化し、制度改革の動向について情報を収集し、十分に研究し、積極的に地域社会に貢献していくものとする。